

正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

2025-2026 IT ストラテジスト「専門知識＋午後問題」の重点対策 第1版 第1刷（電子書籍版含む）

No	訂正箇所	誤	正																
1	P.51 難易度の表	第2部各章の演習問題の解説にある難易度は、次の基準で付けています。 <table><thead><tr><th>難易度</th><th>基準</th></tr></thead><tbody><tr><td>4</td><td>・応用情報技術者試験で出題されておらず、かつ、しっかりとした理解が必要な問題 ・考察問題（EVMによる進捗判断，論理回路の動作など）や計算問題で，複雑な内容の問題</td></tr><tr><td>3</td><td>・応用情報技術者試験で出題された問題 ・応用情報技術者試験で出題された問題の改題</td></tr><tr><td>2</td><td>・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題 ・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題の改題 ・基本用語の意味が理解できていれば正解できる問題</td></tr></tbody></table>	難易度	基準	4	・応用情報技術者試験で出題されておらず、かつ、しっかりとした理解が必要な問題 ・考察問題（EVMによる進捗判断，論理回路の動作など）や計算問題で，複雑な内容の問題	3	・応用情報技術者試験で出題された問題 ・応用情報技術者試験で出題された問題の改題	2	・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題 ・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題の改題 ・基本用語の意味が理解できていれば正解できる問題	第2部各章の演習問題の解説にある難易度は、次の基準で付けています。難易度は、実際にどの試験・年度で出題されたかではなく，問題内容に基づいて著者が判断したものです。 <table><thead><tr><th>難易度</th><th>基準</th></tr></thead><tbody><tr><td>4</td><td>・応用情報技術者試験で出題される問題よりも難易度が高く，かつ，しっかりとした理解が必要な問題 ・考察問題（EVMによる進捗判断，論理回路の動作など）や計算問題で，複雑な内容の問題</td></tr><tr><td>3</td><td>・応用情報技術者試験で出題される問題と同レベルの問題</td></tr><tr><td>2</td><td>・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題と同レベルの問題 ・基本用語の意味が理解できていれば正解できる問題</td></tr></tbody></table>	難易度	基準	4	・応用情報技術者試験で 出題される問題よりも難易度が高く ，かつ，しっかりとした理解が必要な問題 ・考察問題（EVMによる進捗判断，論理回路の動作など）や計算問題で，複雑な内容の問題	3	・応用情報技術者試験で 出題される問題と同レベルの問題	2	・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題と 同レベルの問題 ・基本用語の意味が理解できていれば正解できる問題
難易度	基準																		
4	・応用情報技術者試験で出題されておらず、かつ、しっかりとした理解が必要な問題 ・考察問題（EVMによる進捗判断，論理回路の動作など）や計算問題で，複雑な内容の問題																		
3	・応用情報技術者試験で出題された問題 ・応用情報技術者試験で出題された問題の改題																		
2	・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題 ・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題の改題 ・基本用語の意味が理解できていれば正解できる問題																		
難易度	基準																		
4	・応用情報技術者試験で 出題される問題よりも難易度が高く ，かつ，しっかりとした理解が必要な問題 ・考察問題（EVMによる進捗判断，論理回路の動作など）や計算問題で，複雑な内容の問題																		
3	・応用情報技術者試験で 出題される問題と同レベルの問題																		
2	・CBT化以前の基本情報技術者試験で出題された問題と 同レベルの問題 ・基本用語の意味が理解できていれば正解できる問題																		
2	P.71 問1-18 解説 下から5～4行目	ウ：GEIT（Governance of Enterprise Information Technology）は、（中略）価値を創造する企業活動をIT含めた組織全体の仕組みです。	ウ：GEIT（Governance of Enterprise Information Technology）は、（中略） ビジネス価値とリスク管理の最大化を図る企業活動又は 仕組みです。																
3	P.79 表2-2-3 下の注釈	（前略）ROI；Return Of Investment	（前略）ROI；Return On Investment																
4	P.88 問2-8 解説 3行目	内部利益率法では，評価対象の投資案件における（後略）	内部 収 益率法では，評価対象の投資案件における（後略）																

5	P.116 問 3-5 解説 下から 2 行目	エ：ファブレス企業へ生産を委託することの説明です。	エ：ファブレス企業の 外部委託生産 の説明です。												
6	P.139 問 3-17 解説 下から 3 行目	イ：リベートオファーの説明です。	イ： ベリッドオファー（バリッドオファー） の説明です。												
7	P.141 問 3-19 解説 3 行目	（前略）製品のレベルを基準にした顧客価値で，基本レベル，第 1 レベル，第 3 レベル（後略）	（前略）製品のレベルを基準にした顧客価値で，基本レベル， 第 2 レベル ，第 3 レベル（後略）												
8	P.156 小見出し	マルチサイトプラットフォーム	マルチサイドプラットフォーム												
9	P.157 表 2-3-29	表 2-3-29 OKR の構成要素と特徴 <table><tr><th>構成要素</th><th>特徴</th></tr><tr><td>目標</td><td> ・ 四半期程度の短期間で達成できるものにします。 ・ 定性的でかまいません（定量的にしません）。 ・ 個人や組織のモチベーションが高まるものにします。 </td></tr><tr><td>主な結果</td><td> ・ 2～5 個程度を設定します。 ・ 定量的に測定できるものにします。 ・ ストレッチしたゴールを設定します。 ・ 6～7 割の達成度で成功とします。 </td></tr></table>	構成要素	特徴	目標	・ 四半期程度の短期間で達成できるものにします。 ・ 定性的でかまいません（定量的にしません）。 ・ 個人や組織のモチベーションが高まるものにします。	主な結果	・ 2～5 個程度を設定します。 ・ 定量的に測定できるものにします。 ・ ストレッチしたゴールを設定します。 ・ 6～7 割の達成度で成功とします。	表 2-3-29 OKR の構成要素と特徴 <table><tr><th>構成要素</th><th>特徴</th></tr><tr><td>目標</td><td> ・ 四半期程度の短期間で達成できるものにします。 ・ 定性的でかまいません（定量的にしません）。 ・ 個人や組織のモチベーションが高まるものにします。 ・ ストレッチしたゴールを設定します。 </td></tr><tr><td>主な結果</td><td> ・ 2～5 個程度を設定します。 ・ 定量的に測定できるものにします。 ・ 6～7 割の達成度で成功とします。 </td></tr></table>	構成要素	特徴	目標	・ 四半期程度の短期間で達成できるものにします。 ・ 定性的でかまいません（定量的にしません）。 ・ 個人や組織のモチベーションが高まるものにします。 ・ ストレッチしたゴールを設定します。	主な結果	・ 2～5 個程度を設定します。 ・ 定量的に測定できるものにします。 ・ 6～7 割の達成度で成功とします。
構成要素	特徴														
目標	・ 四半期程度の短期間で達成できるものにします。 ・ 定性的でかまいません（定量的にしません）。 ・ 個人や組織のモチベーションが高まるものにします。														
主な結果	・ 2～5 個程度を設定します。 ・ 定量的に測定できるものにします。 ・ ストレッチしたゴールを設定します。 ・ 6～7 割の達成度で成功とします。														
構成要素	特徴														
目標	・ 四半期程度の短期間で達成できるものにします。 ・ 定性的でかまいません（定量的にしません）。 ・ 個人や組織のモチベーションが高まるものにします。 ・ ストレッチしたゴールを設定します。														
主な結果	・ 2～5 個程度を設定します。 ・ 定量的に測定できるものにします。 ・ 6～7 割の達成度で成功とします。														
10	P.173 問 4-3 解説 下から 3～2 行目	ウ：“死の谷”の説明です。 エ：“ダーウィンの海”の説明です。	ウ： “ダーウィンの海” の説明です。 エ： “死の谷” の説明です。												
11	P.221 問 6-3 解説 下から 4 行目	ア：ケーススタディの説明です。	ア：ケー ス スタディの説明です。												
12	P.222 問 6-4 解説 3～6 行目	ウ：衛生要因は，仕事の満足に関わる要因です。「達成」，「責任」，「昇進」などが該当します。（後略） エ：動機づけ要因は，仕事の不満を引き起こさせる要因です。「給与」，「作業環境」，「対人関係」などが該当します。（後略）	ウ：衛生要因は， 仕事の不満を引き起こさせる要因です。「給与」，「作業環境」，「対人関係」などが該当します。（後略） エ：動機づけ要因は， 仕事の満足に関わる要因です。「達成」，「責任」，「昇進」などが該当します。（後略）												

13	P.236 問 6-13 解説 6～8 行目	したがって，（ア）が正解です。 イ～エ：いずれもバスタブ曲線の特徴ではありません。 解答－ア	故障率がほぼ一定の期間は，偶発故障期間と呼ばれます。 したがって，（イ）が正解です。 ア：バスタブ曲線全体の特徴です。 ウ：初期故障期間の特徴です。 エ：バスタブ曲線の特徴ではありません。 解答－イ
14	P.553 表 4-1-1 6 項目目	<u>固定的に記述できる部分は，受験前に準備</u>しておきます。詳細は P. ●●●～●●●をご覧ください。	<u>固定的に記述できる部分は，受験前に準備</u>しておきます。詳細は P.558～559 をご覧ください。

株式会社アイテック